

学校法人産業医科大学 平成22年度決算の概要

1. 消費収支計算書

消費収支計算書

平成22年4月 1日から
平成23年3月31日まで

(単位：百万円)

収 入 の 部				支 出 の 部			
事 項	平成22年度	平成21年度	備 考	事 項	平成22年度	平成21年度	備 考
学生生徒納付金	3,147	2,995	入学金、授業料等	人 件 費	9,076	9,609	職員基本給、退職手当引当金繰入等
手数料収入	123	114	入学検定料等	教育研究経費	5,446	5,129	研究費、旅費等、減価償却額
寄付金	527	472	企業等からの研究助成金、周年記念特別寄付金等	医療経費	8,432	7,886	診療材料費、診療諸費、減価償却額
補助金	3,443	4,280	国庫補助金・臨床研修費等補助金等	管理経費	2,194	1,991	庁費、業務費、営繕費等、減価償却額
資産運用収入	397	424	消費支出準備金運用益・職員宿舍利用料等	資産処分差額	98	103	固定資産除却損等
医療収入	17,887	16,377	診療収入	徴収不能引当金繰入額等	4	15	徴収不能引当金繰入
事業収入	1,101	1,256	企業等からの受託研究、委託を受けた実習に係る収入				
雑収入	2,412	114	科研費間接経費等				
その他の収入(注1)	0	20	20年度繰越消費収入超過額振替収入				
帰属収入合計	29,042	26,054					
基本金組入額	△1,137	△467					
消費収入の部合計	27,904	25,587		消費支出の部合計	25,252	24,735	
				当年度消費収入超過額	2,652	851	
				前年度繰越消費支出超過額	22,697	23,309	
				消費支出準備金繰入額	248	239	
				翌年度繰越消費支出超過額	20,294	22,697	

(注1) 学内保育園設置のため、職員厚生資金特別会計の20年度繰越消費収入超過額より帰属収入へ振替えた額です。

(注2) 百万円未満切り捨て表示のため合計とは必ずしも一致しません。

翌年度繰越消費支出超過額は、本学の補助制度によるもので、補助対象となっていない減価償却額の累計額および退職手当引当金等の額です。

2. 資金収支計算書

資金収支計算書

平成22年4月 1日から
平成23年3月31日まで

(単位：百万円)

収 入 の 部				支 出 の 部			
事 項	平成22年度	平成21年度	備 考	事 項	平成22年度	平成21年度	備 考
学生生徒納付金収入	3,147	2,995	入学金、授業料等	人 件 費 支 出	9,624	9,467	職員基本給、退職金等
手数料収入	123	114	入学検定料等	教育研究経費支出	4,452	4,375	研究費、旅費等
寄付金収入	495	432	企業等からの研究助成金、周年記念特別寄付金等	医療経費支出	9,255	8,020	診療材料費、診療諸費
補助金収入	3,445	4,287	国庫補助金・臨床研修費等補助金	管理経費支出	2,610	2,442	庁費、業務費、営繕費等
資産運用収入	397	424	消費支出準備金運用益、職員宿舍利用料等	資産運用支出	2,739	2,525	退職手当引当預金繰入等
医療収入	17,887	16,377	診療収入	その他の支出	2,487	2,022	前期末未払金支出等
事業収入	1,101	1,256	企業等からの受託研究、委託を受けた実習に係る収入	資金支出調整勘定	△3,439	△2,389	期末未払金
借入金収入	1,500	0	若松病院設置に係る外部調達資金	次年度繰越支払資金	9,431	7,925	
雑収入	156	114	科研費間接経費等				
前受金収入	78	87	入学金前受金				
その他の収入	4,670	4,159	前期末未収入金収入、預り金等				
資金収入調整勘定	△3,769	△3,401	期末未収入金等				
前年度繰越支払資金	7,925	7,543					
合 計	37,160	34,390		合 計	37,160	34,390	

(注) 百万円未満切り捨て表示のため合計とは必ずしも一致しません。

(収入)

- ① **学生生徒納付金収入**は、前年度と比較して1億5千万円の増収となりました。
- ② **手数料収入**は、医学部の入学検定料値上げ（50,000円→60,000円）により収入が増加し、前年度と比較して8%の増収となりました。
- ③ **寄付金収入**は、企業等からの研究助成金である奨学寄附金、周年記念特別寄付金および現物寄付で、奨学寄附金については厳しい社会情勢のため前年度と比較して2千万円減収となりましたが、周年記念事業の実施資金として学生の奨学金にあてるため私学事業団から受配者指定寄付金を引き出した分が計上されているため増収となりました。
- ④ **補助金収入**は、組織的な大学院教育改革推進プログラムや病院業務改善推進事業、福岡県新人看護職員研修事業費補助金等を獲得しましたが、大学運営費に対する補助金の縮減等により昨年度と比較して8千万円の減収となりました。
- ⑤ **医療収入**は、引き続き病床稼働率の向上等に努めた結果、前年度と比較して15億円の増収となりました。
- ⑥ **事業収入**は、企業等からの受託研究、委託を受けた実習等に係る収入であって、一般受託については受入件数、受入金額ともに前年度と同程度を維持できましたが、治験については契約期間が終了したものが多かったため、前年度と比較すると1億9千万円の減収となりました。なお、企業等との共同研究は受入件数13件、受入金額1千2百万円となり、前年度（6件、9千6百万円）に比べて増加しました。
- ⑦ **借入金収入**は、若松病院設置に係る外部調達資金として15億円を民間金融機関から借入れたものです。
- ⑧ **雑収入**の増加は、退職手当引当金の期末要支給額の積算方法を変更したことにより、引当超過となった額を調整したことによるものです。

(支出)

- ① **人件費支出**は、給与改定により職員基本給および諸手当の減少により、前年度より5億3千万円の減となりました。
- ② **教育研究経費支出**は、教育研究の充実に努めた結果、前年度に引き続き支出増となりました。
- ③ **医療経費支出**は、医療収入の増加に比例して診療材料費や薬品費等の支出も増加したため、前年度に比較し12億円の支出増となりました。
- ④ **管理経費支出**は、経費削減に努めた結果、昨年度より減少しましたが、若松病院の改修工事による建設仮勘定（9千2百万円）が計上されていることもあり増加となっています。なお、人件費支出、医療経費支出および管理経費支出には若松病院開設に伴う経費（5億円）が含まれています。

3. 貸借対照表

貸借対照表

平成23年3月31日現在

(単位：百万円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	平成22年度末	平成21年度末	増 減	科 目	平成22年度末	平成21年度末	増 減
固定資産	70,139	69,260	878	固定負債	9,877	10,857	△979
有形固定資産	46,223	46,246	△23	長期借入金	1,350	0	1,350
土地	4,353	4,353	0	退職手当引当金	7,974	10,763	△2,789
建物	35,811	36,437	△625	未払金	553	93	459
構築物	414	452	△38	流動負債	3,236	2,472	763
教育研究用機器備品	3,555	3,004	551	短期借入金	150	0	150
その他の機器備品	48	52	△4	未払金	2,886	2,296	589
図書	1,939	1,935	3	国庫返納未払金	1	7	△5
車両	8	11	△2	前受金	78	87	△8
建設仮勘定	92	0	92	預り金	80	72	8
その他の固定資産	23,915	23,013	901	仮受金	38	9	29
電話加入権	5	5	0	負債の部合計	13,114	13,330	△216
ソフトウェア	1	1	0	基本金の部			
施設利用権	1	2	0	科 目	平成22年度末	平成21年度末	増 減
有価証券	0	0	0	第1号基本金	75,729	74,608	1,121
出資金	14	14	0	第3号基本金	536	536	0
敷金	1	0	0	第4号基本金	1,814	1,798	16
収益事業元入金	44	44	0	基本金の部合計	78,079	76,942	1,137
長期貸付金	6	12	△6	消費収支差額の部			
退職手当引当特定預金	3,400	3,504	△104	科 目	平成22年度末	平成21年度末	増 減
周年記念事業特定預金	90	16	74	消費支出準備金	13,190	12,941	248
減価償却引当特定資産	6,623	5,933	690	翌年度繰越消費支出超過額	20,294	22,697	2,403
住宅貸付資本金特定資産	434	434	0	消費収支差額の部合計	△7,103	△9,755	2,652
住宅資金貸付金(特定資産)	1	1	0				
職員厚生運用基金特定資産	100	100	0				
消費支出準備特定資産	13,190	12,941	248				
流動資産	13,951	11,256	2,694				
現金預金	9,431	6,710	2,720				
未収入金	3,615	3,263	352				
貯蔵品	200	0	200				
有価証券	616	1,214	△598				
薬品	66	65	0				
診療材料	1	0	0				
仮払金	19	1	18				
資産の部合計	84,090	80,516	3,573	負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	84,090	80,516	3,573

(注) 百万円未満切り捨て表示のため合計とは必ずしも一致しません。

4. 収益事業会計・損益計算書

平成22年4月 1日から
平成23年3月31日まで

(単位：千円)

損 益 計 算 書		
I. 営業損益の部		
科 目	金 額	備 考
(営業収益)		
介護事業収入	49,995	介護保険収入、介護料収入等
(営業費用)		
人件費	33,559	職員基本給、諸手当、法定福利費、賃金等
管理事業費用	6,124	消耗品、光熱水費等
介護事業費用	4,175	給食材料費、自動車リース料等
(計)	43,859	
営業利益	6,136	
II. 営業外損益の部		
介護事業外収入	1,383	
介護事業外費用	0	
経常利益	7,519	
III. 特別損益の部		
特別利益	2,663	退職手当引当金戻入益
税引前当期剰余金	10,183	
法人税、住民税及び事業税	1,454	
当期剰余金	8,728	
前期繰越剰余金	6,072	
繰越剰余金	14,801	

(注) 千円未満切り捨て表示のため合計とは必ずしも一致しません。

デイサービス事業は稼働率の向上等に努めた結果、前年度に引き続き黒字を計上することができました。

また、特別利益は、退職手当引当金の期末要支給額の積算方法を変更したことにより、引当超過となった額を戻し入れたものです。

なお、当期剰余金は872万円となり、前期繰越剰余金607万円を加えた1,480万円が翌期に繰越となりました。

5. 収益事業会計・貸借対照表

貸 借 対 照 表

平成23年3月31日現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	29,741	流動負債	4,071
現金預金	22,325	未払金	2,499
未収入金	7,415	預り金	114
請求留保金	0	仮受金	2
立替金	0	未払法人税等	1,454
固定資産	45,359	固定負債	11,446
有形固定資産	42,751	長期借入金	6,000
土地	17,876	長期未払金	2,838
建物	17,634	退職手当引当金	2,608
構築物	1,296	負債の部合計	15,517
その他の機器備品	2,047	資本の部	
車輛運搬具	3,896	科 目	金 額
その他の固定資産	2,608	収益事業元入金	44,781
退職手当引当特定預金	2,608	剰余金	14,801
		当期剰余金	8,728
		前期繰越剰余金	6,072
		資本の部合計	59,583
資産の部合計	75,101	負債の部及び資本の部合計	75,101